

その場合、実績額について証明者の証明を受けてください。

中小企業信用保険法第2条第5項第5号申請書ハ－②比較表

1・2・3・5：税理士等の証明 4：申請者が記載

証明対象者（住所）： _____

（氏名） _____

1：事業が属する業種毎の最近1年間の売上高 * 最新の決算期または直近1年間の売上高を業種毎に記載。

当社の主たる事業が属する業種は _____（※1）

業種（※2）	最近1年間の売上高	構成比
	円	%
	円	%
	円	%
	円	%
全体の売上高	円	100%

※1：最近1年間の売上高が最大の業種名（主たる業種）を記載。主たる業種は指定業種であることが必要。

※2：業種欄には、日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載。

2：最近1か月の売上高 * 最近1か月とは申請月の前月または前前月

主たる業種の 月の売上高【A】	円
全体の 月の売上高【A'】	円

3：最近1か月の前年同月の売上高

主たる業種の前年 月の売上高【B】	円
全体の前年 月の売上高【B'】	円

（イ）最近1か月の主たる業種の減少率

$$\frac{【B】 \text{円} - 【A】 \text{円}}{【B】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$$

（イ'）最近1か月の全体の減少率

$$\frac{【B'】 \text{円} - 【A'】 \text{円}}{【B'】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$$

4：最近1か月の後の2か月の見込み売上高

主たる業種の 月の売上高【C】	円
全体の 月の売上高【C'】	円

5：最近1か月の後の2か月の前年同期の売上高

主たる業種の前年 月の売上高【D】	円
全体の前年 月の売上高【D'】	円

(口)(イ)の期間を含めた今後3か月間の主たる業種の売上高等の実績見込み

$$\frac{【B】 \text{円} - 【A】 \text{円}}{【B】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$$

(口')(イ')の期間を含めた今後3か月間の全体の売上高等の実績見込み

$$\frac{【B'】 \text{円} - 【A'】 \text{円}}{【B'】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$$

上記について相違ありません。 証明者（公認会計士・税理士・商工会等）

平成 年 月 日

住所

氏名

㊞

上記について相違ありません。 平成 年 月 日

申請者 住所

氏名

㊞

(注) ※今後2か月の売上見込について理由書に詳細を記入し添付してください。

※2か月間の売上高等が集計済みの場合は、2か月の実績+1か月の見込を記入。

その場合、実績額について証明者の証明を受けてください。